

〒975-0031  
 福島県南相馬市原町区錦町一丁目 30 番地  
 TEL:(0244)26-1314  
 FAX:(0244)26-1318  
 E-mail:sousou.kyoiiku@pref.fukushima.lg.jp



## 令和 6 年度 算数・数学科授業研究会（中学校）

- 日 時：令和 6 年 9 月 4 日（水） 13：00～16：20
- 会 場：南相馬市立鹿島中学校（南相馬市鹿島区）
- 参加者：22 名（小学校校長 2 名、小学校教諭 3 名、小学校講師 1 名、中学校教諭 10 名、中学校講師 3 名、義務教育学校教諭 1 名、教育行政関係者 2 名）
- 内 容：○ 算数・数学科イノベーション人材育成推進教員による公開授業「方程式」  
 授業者 南相馬市立鹿島中学校 教諭 横道 喬
- 事後協議会
- 講演「全国学力・学習状況調査を踏まえた学習指導の充実」  
 国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部  
 学力調査官兼教育課程調査官 島尾 裕介 様

### 【研修のまとめ】

- 本研修会における、算数・数学科イノベーション人材育成推進教員の授業や事後協議会、文部科学省学力調査官による講演を通して学んだことを、算数・数学の学力向上に向けた取り組みや先生方の指導力向上に、生かしてほしいと思います。
- 授業改善に向け、公開授業でも見られた、**教材との出合わせ方の工夫（具体物の活用）、生徒が互いの考えを比較、検討、吟味することができる時間の確保**（グループでの対話活動）等を日々の授業に取り入れましょう。（令和 6 年度授業改善ハンドブックやふくしまの「授業スタンダード」を活用しましょう。）
  - 全国学力・学習状況調査の誤答分析を行い、組織的な授業改善の視点として活用しましょう。

### 研修の感想

- 公開授業の導入では、教材に工夫を凝らしたことにより、生徒たちが数学的に学習問題をとらえ、解決しようとしており、参考になりました。
- 講演では、全国学力・学習状況調査の結果を生かした授業づくりをする際には、誤りを指摘するような学習問題を取り扱うことが、生徒たちが定理や性質の意味を理解することにつながることを学びました。
- 小学校と中学校の先生方が互いに協議することは、中 1 ギャップを解決するためにも大切だと感じました。

